

茶話会通信 vol. 6

新潟県難病相談支援センター

H.27.5.*発行



発行：新潟県難病相談支援センター
電話 025-267-2170
FAX 025-267-2210
編集：茶話会世話人会

3月14日(土)に、今年度最後の茶話会が開催されました。北は村上から南は糸魚川からと、家族を含め25名の方が参加されました。今回は午前中はくじ引きでのグループ、みんなでランチを食べながら、午後からはフリートークで楽しい時間を過ごしました。通院について、仕事や趣味についてなどなど、話は尽きることなく楽しい時間を過ごすことができました。

茶話会に参加して…

疾患別参加者内訳

(本人23 家族2)

神経系・・・16

免疫系・・・2

呼吸器系・・・1

消化器系・・・3



今回初めて茶話会に参加させて頂きました。とても緊張しましたが、グループに分かれて、スムーズに進行して頂いたおかげで、自分の話も話すことができ、また他の人のお話もしっかり聞くことができました。

自分以外の病気の人の話とても役立ちました。生活や、これからの人生のことで不安に感じることがありますが、仕事の事など、他の人の意見がとても参考になりました。(Y)

皆今回初めて茶話会に参加させて頂きました。どの病気も大変でないものではなく、皆さんそれぞれ大きな問題を抱えながらも頑張っているということに勇気や元気をもらうことができました。

そして私も一つの悩みになっている「就労」に関してはやはり大きな課題になっているということも分かりました。私は現在短期の仕事をしてますが、雇入れ先があるだろうか等不安でしたが就労セミナーや茶話会に参加することで背中を押してもらえた気がします。

(I)

僕は今回が初めての参加だったのでとても新鮮な体験でした。

学校や職場体験などいろいろな病気の人たちと交流をしたことはあったものの、どちらかという精神面の病気や重度の身体の病気の人たちと接することが多かったので会話もどこか気を遣って話していました。でも、茶話会では素の自分で話せたので楽しかったです。ありがとうございました。(K)



疾患は違えども皆さんがこの会で心をオープンに話し合える雰囲気があり、私はまだまだ軽度な症状なのになぜこんなに悩んでいるのだろうと思いました。私には身近にこの事で話をする人が無いなか、この会に参加することで気持ちの安定とストレスの発散につながりました。この機会を大切にして、これからも参加したいと思っています。ありがとうございました。(H)

★編集後記★

今回は25名と多くの患者と家族の方が参加していただきました。

みなさんが思い思いの充実した時間をすごされたことと思います。

病気や年齢、環境などが異なる方とも、難病というキーワードを通じて幅広く交流できる、この会の暖かさを回を重ねることに実感します。次回も笑顔で素敵な時間をすごしましょう。(N)



次回の茶話会は H.27.7.11 (土)

11:00~15:30 です。

ランチ (500円)

みなさんのご参加をお待ちしています

o(^▽^)o